



幌延町長
宮本 明



新春を迎えて

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、ご家族おそろいで輝かしい初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素より町政の推進に格別なるご支援、ご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年、わが町は第四次幌延町行政改革大綱「ほろのべ自律プラン」を策定し、『小さくとも、キラリと輝き続けるまちづくり』の基本理念のもと、町民の皆様と協働のまちづくりを進めることとしました。初年度となる平成十七年度は、町の事務事業の見直し、遊休町有地の宅地化などを行ってまいりました。今年も使用料・手数料の見直しの検討や指定管理者制度の導入、役場機構改革など更なる行財政改革を進め、幌延町が自律した町として生き残っていくための努力をしてまいる所存です。

私が町民皆様の負託を受け、町政の舵取りをまかせていただいたから、三年が過ぎました。今年はその任期の最後の年でありますので、町民みなさんのご協力をいただきながら、私が目標に掲げてきました開かれた町づくり、



「町民主体のまちづくり」のための基盤を確固とさせ、総仕上げをしたいと思っております。永年の懸案でありました深地層研究センターの建設も順調に進んでおり、地圏環境研究所などによる新しい取り組みも増えてきました。この好機を捉え、さまざまな立場の方と意見交換を活発に行いながら、新しい産業の創出などに一層の努力を傾注してまいります。

この一年が、明るく希望の持てる年になるよう、暖かいご支援とご協力をお願い申し上げますとともに、町民皆様のご健勝とご多幸をお祈り致します。